

アンケート調査結果説明会（若林区七郷中央公園仮設住宅）が行われました

12月8日（土）、七郷中央公園の仮設住宅にて健康診査結果説明会が行われ、多くの方々にお集まりいただきました。

説明会では、当センター渡邊医師から健診結果の説明と、心の問題と周りの人々との結びつきの関係について講話を行いました。年齢、性別、経済状況などは関係なく、仮設住宅での生活が始まった当初に周りとのつながりが強いと感じている人ほど心の状態が安定している、という結果が得られています。そのため周囲からの孤立感を強めている人には、まずご近所で挨拶をする、声を掛け合うなど少しずつ関係性を持って行くことも重要です。その後、若林区家庭健康課の保健師さんからも心の問題などについてのお話がありました。若林区では相談窓口を設けており、皆さんの心のケアにもあたっています。

今回はベガルタ仙台のチア・リーディングチームが応援に駆けつけて下さり、参加者の皆さんと一緒に体操をしたり、音楽に合わせて身体を動かしたりと、会場を大いに盛り上げてくれました。その後は、チア・リーダーの皆さんによるパフォーマンスが繰り広げられ、心と身体のリフレッシュのための有意義な時間を過ごすことができました。

（地域保健支援センター・中原篤史、公衆衛生学分野・渡邊 崇）

